



奥田元宋「彩溪涼々」1994年

2023年

9.22_金 ▶ 11.12_日

岡山シティミュージアム 4階企画展示室

開館時間 / 10:00 ~ 18:00 (最終入場は17:30まで)

休館日 / 月曜日(祝日の場合は直後の平日)

主催 / 奥田元宋・小由女美術館展 岡山実行委員会
(岡山シティミュージアム、山陽新聞社、テレビせとうち)
後援 / 岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、
(公社)岡山県郷土文化財団、公益社団法人岡山県文化連盟、
岡山市連合婦人会、oniビジョン、倉敷ケーブルテレビ、FM岡山、
レディオモモ、FMくらしき、公益社団法人日展、岡山地展

特別協賛 / 株式会社大本組

企画協力 / 奥田元宋・小由女美術館

大本組スペシャル
奥田元宋
小由女
美術館展

大本組スペシャル

奥田元宋・小由女美術館展

日本画家・奥田元宋(1912-2003)と人形作家・奥田小由女(1936-)。広島県三次市吉舎町出身の奥田元宋と、大阪で生まれ3才から同町で過ごした奥田小由女。芸術家夫妻の名前を冠する「奥田元宋・小由女美術館」は、夫妻からの作品の寄贈を受けて2006年4月に開館しました。

「元宋の赤」に代表される自然の姿を多彩な風景画で表現し、現代日本画壇をリードしてきた日本画家・奥田元宋。抽象的な造形美を追求する「白の時代」から、色胡粉による抒情的な表現の「色彩の時代」にいたるまで現代的な人形表現を追求しつつ、現在も第一線で活躍中の奥田小由女は2020年に人形作家として初めて文化勲章を受章しました。

同じ原風景を持ちながら、異なるジャンルの芸術を追求した2人の軌跡と、芸術家夫妻として互いに高め合った作品の世界をご堪能ください。

- 1.奥田小由女「命を守る」2020年
- 2.奥田元宋「待月」1949年
- 3.奥田元宋「秋岳懸泉」1996年
- 4.奥田元宋「綵苑」1987年
- 5.奥田小由女「蓮華」1999年
- 6.奥田小由女「復興のともし火」2012年
- 7.奥田元宋・奥田小由女共作「春陽清韻」2000年



2



3



4



5



6



7

響き合う

二つの芸術

観覧料／[当日券]一般1,300円 高校・大学・専門学校生800円 中学生以下無料

[前売券]一般1,000円(販売期間:~9月21日[木])

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をご持参の方と付添人1名無料。障害者手帳アプリ「ミライロID」の提示でも無料となります。

前売券発売所／セブンチケット(セブンコード:102-503)、

チケットぴあ(Pコード:686-608)

ローソンチケット(Lコード:62833)、イープラス、

山陽新聞社サービスセンター、ぎんざや、

ミラレエ(テレビせとうち運営)

お問い合わせ先／岡山シティミュージアム TEL:086-898-3000

(10:00~18:00休館日を除く)

公式Webサイト／<https://www.webtsc.com/event/genso-sayume/>



今すぐ購入できる
電子チケットはこちら

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1

JR岡山駅東西連絡通路直結

リットンシティビル南棟4階

岡山シティミュージアムホームページはこちら↓

<https://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

(ご注意)契約駐車場はありません。

車でお越しの方は、付近の有料駐車場をご利用ください。



「想い」を 築く仕事。



 **大本組**
OHMOTO

<https://www.ohmoto.co.jp/>